

②白菜全廃棄の後悔をバネに！

株式会社 すえ広ファーム(御船町)
中村 友紀 氏・恵子 氏



中村 友紀 氏
恵子 氏

『がんばろう北陸。あなたは一人じゃない。希望の光をもって前へ進もう!!』
北陸の皆さん、1月1日、それからの苦しい生活っていうのは私たち熊本でも経験してきました。希望の光を持って前に進んでいきましょう。頑張りましょう。応援しています。

復旧・復興の歩み

震災前	被災 (平成28年4月)	再建 (約3年間)	現在
・ 作目 白菜:600a キャベツ:2~3a 米:2ha など ・ 労働力:2~9名 (シルバー人材センター等を活用)	・ 小屋、倉庫計4棟が倒壊、農機具が損壊 ・ 水田に亀裂、段差が発生 ・ 収穫予定の白菜を廃棄 (被害総額約1000万円)	・ 補助事業を活用し、農機具を復旧 ・ 被害の少なかった畑で栽培を再開 ・ 2~3年かけて自力で水田を復旧 ・ リスク分散等の目的で石川県、福井県に農地を取得(平成31年)	・ 作目 ジャガイモ:50ha (うち25haは北陸) 白菜:28ha カボチャ:8ha キャベツ:3ha ・ 労働力:13名 (外国人技能実習生を含む)

復旧・復興のポイント

- ・ 被災後、消防団として奔走し、自分の生活が二の次になってしまったため、白菜の収穫ができず、復旧にも時間がかかった。この経験から、農家という安定しない職業だからこそ、自分の生活、本業を第一優先して仕事を再建したほうが良い。
- ・ 経営の復旧に借金が生じたが、「子供が成人したときに、借金を残したくない。借金を返済し終わってからが、本当の復興である。」という強い気持ちで仕事に没頭している。

現在の圃場

